

GSEニュース・キット

研究グループ交換推進のための手引き



GSEプログラムは、文化と職業交流の40年を祝賀します

研究グループ交換が40周年を迎える2005-06年度は、このプログラムを推進する最良の機会となるためGSEを計画する最初の段階から広報活動を組み入れましょう。地域社会の広範な活動に適切に関与しているチームを結成することにより、最大限の広報効果をあげることができます。地区には、地元社会のニーズに最適に取り組むことのできるチームを形成する柔軟性があります。

計画過程に広報活動を組み込む

1965年以来、研究グループ交換 (GSE) プログラムは、職業、教育、文化交流を通して、32,000人以上の男女に感動的な体験を提供してきました。

以下の各種GSEは、プログラムの話題性や可視性を高める可能性を提示しています。

- **単一職業GSE:** 同じ専門職を持つ参加者から成るチームが、職業関連の情報、技術やアイデアを分かち合います。
- **文化交流GSE:** 芸術家、作家、音楽家などが、文化の創意性に焦点を絞った交流を通じて、各自の才能や関心を共有します。
- **隣国とのGSE:** 国境を共有もしくは国境が近接している両国に所在する2地区間の交換です。複数国にまたがる地区における隣国研究グループ交換の場合は、国境を共有したり、国境が近接している所在地域間の旅行を基本としなければなりません。
- **ロータリー国以外へのGSE:** GSEはロータリーが新しい地域へと拡張する前段階となる場合もあります。このようなどころではロータリーが知られていないため、GSEはメディアや地域社会の関心を集めることがしばしばあります。
- **人道的GSE:** GSEの組み合わせを通して築いた関係は、地区間の協力関係をその後数年間継続させるロータリー財団マッチング・グラント・プロジェクトに繋がることがあります。GSEチームは、受入地区の人道的ニーズを見定め、既存のプロジェクトの実施に技術を提供することができます。

GSEの参加者を惹きつける

資格のある申請者をできる限り多く惹きつけるため、地域社会で研究グループ交換を推進する以下の方法を考慮してください。

- **メディアの注目を集める。** 地元の新聞や雑誌、テレビ、ラジオ局に、申請者募集を発表するニュース・リリースを送付してください (見本を参照のこと)。申請者を募集するために、30秒と60秒のラジオ用公共奉仕放送 (PSA) を製作し、地元のラジオ局で放送した (見本を参照のこと) 地区がいくつかあります。
- **目を引く広告を製作する。** 非営利団体が割引料金で出せる広告枠の有無を雑誌社や新聞社に問い合わせてください。広告を作成する際、簡潔な見出しと、GSEの目的や訪問地を簡単に数行で説明した文、実施期間、応募資格、申請締切日、連絡担当者氏名、電話およびファックス番号、Eメールアドレスを明記します。鮮やかな色彩や注目を引く文案による創意的な広告デザインを作成してください。既存の推進資料が必要な場合は、ロータリー財団のGSE担当部にご連絡ください。
- **地元の雇用主にあたる。** 申請に関心があっても、長期休暇 (6週間まで) を取って職場から離れることに不安を感じる人もいます。したがって、地元の雇用主に、GSEが会社へもたらす恩恵を認識し、プログラムを支援してもらうことが重要なのです。募集中である交換に関する情報とGSEパンフレット、申請書を、地元企業の人事部に送付し、雇用者の手元に届くようにしてください。規模の大きい企業では、ロータリアンが直接人事部の代表と会い、決定権あるいは許可権のある雇用主に情報を伝える最良の方法を模索することもできます。また、公共図書館やそのほかの公共の建物に、GSEの資料を掲示するのも良いでしょう。

- **ロータリーのネットワークを活用する。**多くのGSE参加者は、友人や同僚、あるいは交換に参加したことのあるロータリアンとの会話を通じて、このプログラムについて知ります。募集するGSEに関する情報を、地区内のロータリー・クラブに知らせ、参加者として見込みのありそうな友人や同僚にその情報を提供しようロータリアンに依頼してください。財団プログラムの学友（元参加者）も活用できる人脈です。募集中のGSEに関する情報をあなたの地域にいる学友に知らせ、参加した体験や恩恵について人々に話すよう依頼してください。

各地区は、財団学友のデータベースを作成し、維持するよう奨励されています。学友データベースを作成する上で援助が必要な場合は、RI世界本部の財団学友関係担当課 (Foundation Alumni Relations Section) までご連絡ください。

メディアと協力する

メディアは、興味深く、視覚的で、時流に適い、重要性のある話題を求めているものです。来訪チームがあなたの地域社会に対して持つ国際的視野は、興味深いニュースあるいは人間味溢れる話題となるでしょう。申請者募集の告示広告を出すだけでなく、その他の広報の機会を追求してください。来訪チームに関して記者に連絡をする際は、日程表のコピー、チーム・メンバーの略歴や紹介、地元の連絡担当者氏名、電話・ファックス番号、Eメールアドレスを含めてください。チームが到着する遅くとも1週間前までに、メディアに情報を提供してください。

写真を提供する

記事を書いてもらうチャンスを高めるため、興味を引く写真を地元の新聞社に送りましょう。地元新聞社がカメラマンを派遣することができない場合、自分で写真を撮るか、専門のカメラマンを雇い、写真を報道機関に送付してください。写っている光景の説明と人物の氏名（写っている順番通りに氏名を挙げます）を記した説明文を写真の裏に貼ります。カメラに笑顔を向けている人々の団体写真は、あまり面白いものではありませんので、これ以外に、活動の様子とGSEの目的を伝えるような物語性を持つ写真を、必ず一枚以上違う角度から撮りましょう。例えば、

- チーム・メンバーが地域社会の他の専門職務従事者たちと活動を実践している様子
- チーム・メンバーや文化の多様性を表しているもの
- GSEチーム・メンバーが地元のロータリアンと協力しながら、奉仕プロジェクトや子供たちと活動を実施している様子
- できれば、標識あるいは衣服に付いているロータリーの徽章が写るようにしましょう。

出版物や展示で使用できるよう、国際ロータリーとGSEの写真を分かち合ってください。

チーム・メンバーの準備

GSEの現参加者と元参加者は、このプログラムの最高の代弁者です。交換中、チーム・メンバーはロータリーや母国を紹介することになるため、その準備をしなければなりません。チーム・メンバーに、ロータリーや派遣地区が推進している奉仕プロジェクトに関する情報を提供してください。チーム・メンバーを対象とするオリエンテーションで、メディアから聞かれそうな質問を準備し、模擬の記者会見を行うと良いでしょう。出発までに、チーム・メンバーは以下のことを行えるよう準備します。

- ロータリー・クラブや他の団体に適した形で、母国を紹介する。
- メディアや一般の人々からの質問に対し、適切に答える。
- ロータリーのプログラムや活動について、知識豊富に話す。

危機時の広報

チーム・メンバーは交換中に、メディアの興味を誘う好ましくない事態を体験する場合があります。あなたの最善の努力にもかかわらず、慎重な対応を迫られる状況が起こることもあるでしょう。不利な話題に繋がる質問をされた場合は、率直に答えるのが一番です。直ちに答えられない場合には、まずは時間をかけてその点に関して助言を求めてください。問題が解決した後は、記者に連絡をし、事態を改善するためにどのような対策が取られたかを説明してください。

否定的な広報が行われそうな場合には、あなたの地区のガバナーとRI世界本部の広報部に警告してください。

広報の資料源

GSEプログラムの推進に役立つRI出版物がいくつかあります。ご注文は、RIの出版物注文サービス（電話：+1 847-866-4600、ファックス：+1 847-866-3276、Eメール：pbos@rotaryintl.org）か、日本事務局までご連絡ください。

- 「研究グループ交換パンフレット」（160-JA）は、GSEプログラムに関する基本的な情報を提供するパンフレットです。メディアや雇用主に送ったり、人目に付く場所に掲示したり、プログラムに興味のある地域社会の人々に渡すことができます。
- 「研究グループ交換－国際的専門職務推進プログラム」（304-JA）は、雇用者がチーム・メンバー候補者となった会社や団体向けのパンフレットです。職場で専門職務に従事している若者に良い影響をあたえるGSEプログラムを説明するのに最適な資料です。
- ^a 「ロータリーとは」（001-JA）は、国際ロータリーとその使命の概要です。
- 「Effective Public Relations: A Guide for Rotary Clubs」（257-EN）英語のみですが、クラブが地元で奉仕活動を推進する上で役立つ手引きです。

最新のロータリー情報は、RIのウェブサイト (www.rotary.org) をご参照ください。

より詳細な情報は . . .

ロータリー財団の研究グループ交換プログラムを推進する上で、より詳細な情報が必要な場合は、電話：+1 847-866-3000、ファックス：+1 847-866-8237、Eメール：pr@rotaryintl.org)でRIの広報部にご連絡ください。

ニュース・リリース見本：チーム参加者募集

(連絡先情報をここに挿入)

ロータリー・クラブが(国名)との親善交換に参加する地域在住の社会人を募集

(日付)(都市名) — (地区とクラブ名、あるいは地理的地域の説明)のロータリアンが、ロータリー財団のプログラムである研究グループ交換の一員として、(年月)に(国名)を訪れる4名の専門職務に従事する優秀な社会人を募集しています。

プログラムを通じて、異なる2つの国の専門職務に従事する若者チームが、交換訪問を行います。チーム・メンバーは、4～6週間、自国を紹介しながら相手国の生活慣習、職業のあり方を体験します。

研究グループ交換は、個人的な交流を通じて、国際理解や親善を推進することを目的としています。海外滞在中、チーム・メンバーはロータリアン宅にホームステイし、自分と同じ職業の人々と会う機会を得ます。また、チーム・メンバーは、ロータリー・クラブや他の団体に対し、母国について発表を行います。

ロータリー財団は往復航空券を支給し、受入国のロータリアンが食費、宿泊費、地区内の移動費を負担します。個人的費用と雑費は、チーム・メンバー各自の負担となります。

25歳から40歳までの若者で応募を希望する方は、企業や専門職務に常勤で勤務していなければなりません。参加希望者は、ロータリーの第(地区番号)地区(地区の地理的地域の説明)に居住もしくは勤務していなければなりません。

応募に関する問い合わせは、(地元の連絡担当者の情報 — 氏名、住所、自宅および勤務先電話番号、Eメール)まで。応募締切日は(日付)です。

ロータリーは、世界における親善と平和の確立に寄与し、人道的奉仕を提供する事業と専門職務に携わる指導者が世界的に結び付いた団体です。世界165カ国に31,000を超えるロータリー・クラブがあり、120万人のクラブ会員を擁しています。

ラジオ用PSA見本：研究グループ交換チーム・メンバー募集

助言：この原稿をラジオ局の番組ディレクターに送る際には、その目的や趣旨を簡潔に説明する書簡を同封してください。また、GSEプログラムやロータリーのパンフレットや概要資料など、背景情報となる資料も同封しましょう。

ロータリーの交換参加者募集(30秒)

(月)に(国名)を訪れる職業研修旅行をロータリーがスポンサーすることになりました。熱心かつ知識豊富で、積極的な地元の社会人を募集しています。ロータリーの研究グループ交換プログラムは地元の人々に、関係を築くことを通じて国際理解を育む機会を与えます。参加者は同種の職業に就く人々と出会い、(受入国名)の人々や文化を体験します。

(地域名)の代表として海外を訪れる、25歳から40歳までの優秀な専門職務従事者の応募をお待ちしています。応募やお問い合わせは、(電話番号)、ロータリーまでどうぞ。



国際ロータリーのロータリー財団
One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
www.rotary.org